

淀進水件

九

1372

艦政本部長



第三部長

第四部長



第一部長



會計課長



副官



參事官

發行

大臣

1904年11月22日

次官



軍務局長



局員



十月二十日  
二十日  
二十日

仰 允裁案

明治三十四年十月

1373

10-23

七三三

10.23

10-22-A

軍艦隊水師

海軍大臣

左、通奉仰 乞裁候

建武年江川崎造新計、六三番定ノ軍艦隊  
来、十月十九日、進水七し、メ、ウ、

電

海軍部

第三部

海軍部

淀進水報告書

一通報艦淀來ル十一月十九日午後四時進水

可致候ニ付其段御報告申上候也

明治四十年十月十九日

川崎造船所

社長 松方幸次郎

海軍大臣男爵藤原安貞殿



株式會社 川崎造船所

10-22

第三部長

吉備

御届

通報船 淀

右来ル十一月十九日午後四時進水可致候ニ付  
淀 段御届申上候也

明治四十年十月十六日

株式會社川崎造船所

社長 松方幸次郎

海軍艦政本部長 田島爵片岡七郎 殿

艦本三三七六號

株式會社川崎造船所

1376

艦政本部長

第三部長

第四部長

第一部長

會計課長

部員

副官



參事官

發行  
十月廿二日

大臣

以十年十月廿二日起案

次官



軍務局長



局員



何令案

以十年十月三十日

官房第四四六七號

海軍

七三

1377

IC 23

西了也

其行月長也

軍行進水ノ件

本年春社川河進社於予書進ノ軍行進  
事ノ上自十日進水セシヨリシテ陸地方心  
得

へし

1378

艦政本部長

會計課長

第三部長

書記



七三三

副官 村松



参事官

發行爲  
十世

大臣

昭和十一年十月二日起案

次官



軍務局長



局員



通知案

官房第四六七號ノ二  
昭和十一年十月三十一日

1379

10\_23



西ノ以有

侍長 長

東宮 長

多通

軍行 進水ノ時

掛年 爲 行 川 崎 進 水 此 時 於 子 也 進 軍 行 院

「本 寺 十 日 子 於 進 水 也 此 時 也」

右 通 知 不

供覽



軍務局長



局長



校長



軍士

艦政部長



第三部長



第四部長



會計部長



海軍副官

海軍少佐

素

川崎造船社長

川崎造船社長

川崎造船社長

川崎造船社長

川崎造船社長

川崎造船社長

艦政本部長

第三部長

部員

會計課長

副官

陸軍

参事官

發行

大臣

二十九年十月廿二日起案

次官

軍務局長

局員

局員

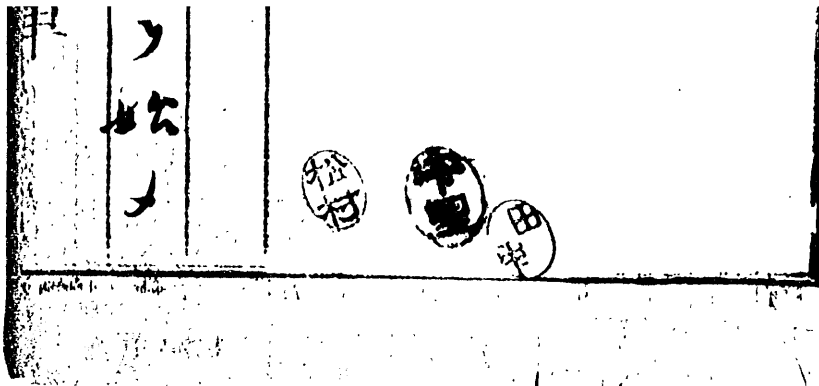
命名書案

明治二十九年十月廿二日、通教艦、撥送、於、

十

1382

10.22



十三

1382

10.23

延永寺  
(院)

1383

合部

龍、成ルヤ答ハ迄ハ命在セリ

切ハ字幸青丸

海下方也

陸軍本部長

第三部長

部員

會計課長

副官

陸軍

參事官

發行  
二日

大臣

1907年十月二十二日 起案

次官

軍務局長

局員

案  
1907年10月22日

1385

10.22

